

I. 2021 年度事業計画

1. SICE ミッションと基幹事業

2020 年度に理事会で策定された「SICE ミッションと基幹事業」を以下に示します。

SICE ミッションと基幹事業

ミッションステートメント	
<p>計測・制御・システムの中核学会として、</p> <ol style="list-style-type: none">① 諸分野を横断して知を究め、新しい価値を創造し、② 関連分野・産学官のハブとなり、発信・連携することで、社会的課題の抽出・解決に貢献する。	
<p>社会貢献:</p> <p>計測・制御・システムに関する学術及び技術の進歩発達を図り、文化の向上並びに産業の発展に寄与する。そのために、国内外の若手人材を育成し国際的に卓越した成果を創出／提供し続ける場を構築するとともに、分野横断を推進し新たな価値を創造する。</p>	<p>会員への貢献:</p> <p>計測・制御・システムに関わる会員の分野横断的な活動を支えるために、専門性深化と知的創造、情報の発信と交換、学術体系化、産学官連携推進などを効果的に実現できる場を提供する。</p>
<p>国際貢献:</p> <p>Annual Conference(AC)開催や英文論文誌発行を中心に、アジアそして世界における計測・制御・システム分野の研究・技術の発信と提案を進める。さらに標準化の推進において国際的役割を果たす。</p>	<p>学協会組織への貢献:</p> <p>国内外の学協会連携組織および連携活動に参加し、関連学術・技術分野の縦横断的な連携の強化に取り組む。</p>

基幹事業	
<ul style="list-style-type: none">・Annual Conference(AC) 開催・部門主催講演会、支部主催講演会等の開催・部門・支部内各種事業および研究会活動・各種セミナー・展示会・見学会開催・関連国際会議、国内会議、展示会の共催、協賛	<ul style="list-style-type: none">・学会誌、論文集発行・web等による情報発信・技術者教育と資格認定・標準化活動・各種学会賞贈呈・その他

2. SICE 中期的課題と事業計画

2020 年度に理事会で策定された「SICE 中期的課題と事業計画」を以下に示します。

	中期的課題	事業計画	主担当組織	副担当組織
社会 貢献	1. Society 5.0、SDGs 等社会的課題への SICE の取り組み	1.1 Society 5.0 の概念整理・用語整備とポストコロナ未来社会 WG 活動の継続	総務委	各部門・支部
		1.2 Society5.0 における SICE の役割明示とそのプロモーションのために、講習会開催や会誌発行による情報発信	部門協、支部協、会誌委	各部門、支部
	2. 新技術への SICE の取り組み	2.1 AI, IoT, ビッグデータ等新しい技術に関する SICE 企画	部門協、支部協、会誌委	各部門、支部
		2.2 AI/IoT/ビッグデータ塾 (仮称) の検討と企画	教育委	総務委 (MATF)
	3. SICE 人材像の再定義	3.1 計測・制御・システムの参照基準に基づき、システム思考と知識の利用ができる” SICE 人材像” の再定義。	総務委	
国際 貢献	4. SICE の国際性向上	4.1 AC を通じた SICE 国際プレゼンスのさらなる向上の志向	AC 委 国際委	総務委 (CATF)
		4.2 SICE が主催、共催する国際会議、および招聘/現地組織する国際会議 (IMEK02021, IROS2022, IFAC2023) への開催支援	国際委	部門協、担当部門
		4.3 英文論文集の国際的評価基準 (Citation Index, Impact Factor) 獲得へ向けた活動の継続	論文委	総務委 (PATF)
		4.4 国際規格の作成に向けた活動とそのプロモーション	国際標準化委	各部門、支部
会員 への 貢献	5. 企業会員のための施策の強化	5.1 企業会員のためのチュートリアル講演会の企画・実施 新 WG の設置	事業会員委	総務委 (MATF)
		5.2 企業成果の効果的発信と論文発表形式の見直し	事業会員委、論文委	総務委 (MATF)
	6. 会員への情報発信と教育支援	6.1 SICE 内相談窓口機能の設置検討 (技術相談、講演相談等)	事業会員委	総務委 (MATF)
		6.2 企業 (賛助会員等) を対象としたイベント開催による企業技術者教育と情報発信強化、非会員に向けた情報発信	事業会員委	総務委 (MATF)
		6.3 表彰制度 (学会賞、部門賞、支部賞等) の全体調整と促進	学会賞委	
	7. 周年行事の開催	7.1 SICE60 周年記念事業 (Y60, 2021 年) の実施と実行委員会への協力	総務委	企画委、AC 委
	学会 基盤 の 強化	8. 講演会活動の充実	8.1 コンファレンス活動 (AC, 部門大会, 部会研究会, 支部大会等) の全体調整と見直し	AC 委、部門、支部
9. 出版活動の充実		9.1 和文論文誌と英文論文誌の位置づけおよび編集方針の見直しによる投稿数拡大	論文委	総務委 (PATF)
		9.2 会誌のあり方の見直し	会誌編集委	総務委 (PATF)
10. 部門・支部活動の充実		10.1 支部新設・再編に向けた意向調査に基づく協議の継続	支部協	
		10.2 新規特定用途準備資金の有効活用	財務委	部門協、支部協
11. 会員数減少への対応		11.1 部門・支部行事への参加者情報 (会員/非会員) の整備および参加者動向の分析	総務委	部門協、支部協
12. 学会運営のスリム化と効率化		12.1 理事会、直轄委員会、事務局運営業務のスリム化と効率化	総務委	
13. SICE の収支改善と財務基盤の強化		13.1 事業および業務適正化による収支改善と財務基盤の強化	財務委	総務委
14. 継続事業とコンプライアンス	14.1 継続事業の着実な実施とコンプライアンスの順守	全組織		
	14.2 新型コロナウイルス感染への的確な対応	全組織		